

【公募情報】平成 28 年度 日本医療研究開発機構 (AMED)「長寿科学研究開発事業(平成 28 年度)」公募 について

平成 27 年 11 月 30 日

信濃町地区研究者各位

信濃町キャンパス 学術研究支援課

【公募情報】平成 28 年度 日本医療研究開発機構 (AMED)「長寿科学研究開発事業 (平成 28 年度)」公募について

11 月 25 日付で平成 28 年度「長寿科学研究開発事業 (平成 28 年度)」について新規課題が公募されました。

ご応募を検討されている研究者におかれましては下記照会先までご一報くださいますようお願いいたします。

(1)応募意思の申し出締切：【平成 27 年 12 月 4 日 (金)】

(2)応募書類一式提出締切：【平成 27 年 12 月 7 日 (月)】

【注意点】

- ・ 本学で応募が可能な方は、本学と雇用関係のある”常勤”の研究者となります。
- ・ 機関を対象としての公募であり、申請は代表機関の長が行うことになります。
- ・ 提案書の提出方法：【e-rad 及び郵送】

—公募概要—

長寿科学研究開発事業（平成 28 年度）

<http://www.amed.go.jp/koubo/010420151125.html>[外部ページ]

【提出期間】平成 27 年 11 月 25 日～平成 27 年 12 月 18 日（金）（正午必着）

【公募テーマ（4 課題）】

- ① 認知症高齢者に対する歯科診療等の口腔管理及び栄養マネジメントによる経口摂取支援に関する研究
- ② 活動と参加に向けたリハビリテーションの推進に関する研究
- ③ 高齢者の薬物療法に関する研究
- ④ 新しい介護予防プログラムの開発に関する研究

1. 認知症高齢者に対する歯科診療等の口腔管理及び栄養マネジメントによる経口摂取支援に関する研究

研究費の規模： 1 課題あたり、1500 万円/年（間接経費を含む）

研究実施予定期間：最長 3 年度（平成 28 年度～平成 30 年度）

採択課題予定数： 0～2 課題程度

目標：

認知症の病態に応じた、エビデンスに基づく適切な歯科診療を含む口腔管理及び栄養ケアマネジメントに関するガイドラインを研究・開発する。また、それを用いた認知症高齢者に対する適切な経口摂取支援の普及を図る。

2. 活動と参加に向けたリハビリテーションの推進に関する研究

研究費の規模： 1 課題当たり、2000 万円/年（間接経費を含む）

研究実施予定期間： 最長 3 年度（平成 28 年度～平成 30 年度）

採択課題予定数： 0～2 課題程度

目標：

ADL/IADL について、作業療法的視点からの手法である動作分析、作業工程分析、環境分析等を行い、自立に対し影響する動作の分析を行う。その上で、効果的・効率的自立支援方法についてプログラムを明らかにし、要介護別に感度のよい評価指標を選定する。さらに、介入の効果検証を行い、リハビリテーションの標準化に資する。

3. 高齢者の薬物療法に関する研究

研究費の規模： 1 課題当たり、1500 万円/年（間接経費を含む）

研究実施予定期間： 最長 2 年度（平成 28 年度～平成 29 年度）

採択課題予定数：0～2 課題程度

目標：

施設内での感染症発生や医療経済などの観点から分析したデータに基づき、高齢者への適切な薬剤投与についてのガイドラインの整備を行う。

4. 新しい介護予防プログラムの開発に関する研究

研究費の規模： 1 課題当たり、2000 万円/年（間接経費を含む）

研究実施予定期間：最長 3 年度（平成 28 年度～平成 30 年度）

採択課題予定数： 0～2 課題程度

目標：

2015 年度の介護保険制度の改正を受け、より参加しやすく地域に根ざした介護予防活動を推進するため、要支援者において特に生じやすい IADL 低下に対する効果的介入手法を分析・開発し、介護予防・日常生活総合支援事業における通所・訪問事業の効果的実践方法又は地域リハビリテーション活動支援事業のマニュアルとして活用する。

担当（照会先）：信濃町キャンパス 学術研究支援課 AMED 担当

メール：amed-shinano@adst.keio.ac.jp